



第 72 回伊那市民体育祭 柔道競技 大会要項

1. 日 時 令和 7 年 11 月 3 日(月、文化の日) 午前 8 時開場 午前 8 時 30 分受付 午前 9 時開会
2. 会 場 伊那市武道館 伊那市西町 5824 番地 (電話 0265-78-5010)
3. 主 催 伊那市
4. 主 管 伊那市スポーツ協会 柔道部
5. 種 目 個人戦のみ 小学生未満(男女混合)

小学生低学年(1～3 年)男子・女子

小学生高学年(4～6 年)男子・女子

中学生(1～3 年)男子・女子

一般(高校以上)男子・女子

＊体重別に分け同階級内で試合を行う。参加者が少ない場合は階級分けを行わない。

6. 参加資格 伊那市に在住、在勤、在学の方、並びに伊那市スポーツ協会柔道部が募集した方
ただし、安全のため柔道を始めて 6 ヶ月未満の方は参加できません。また、大会前に脳震盪を受傷した方、皮膚真菌症(トングランス)など他人に感染させる恐れのある疾病に罹患した方は医師の許可を得てから参加してください。
未成年者が参加する場合、必ず保護者または指導者が引率してください。

7. 参加費 無料

8. 申込方法 所定の用紙に必要事項を記入し、郵送、FAX または電子メールにより下記宛て、
令和 7 年 10 月 14 日(火)までにお申し込みください。

〒396-0025 伊那市荒井 8026-2 原洋明 宛

TEL・FAX 0265-72-4673 E-mail eitail218@outlook.jp

9. 開会式 (1) 開会の言葉
(2) 競技委員長挨拶
(3) 競技上の注意

10. 試合方法

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定、少年大会特別規定および本大会申し合わせを適用する。
- (2) 試合時間は小学生低学年以下 2 分間、小学生高学年以上 3 分間とし、延長戦(GS)は行わない。
- (3) 同階級内リーグ戦を基本とする。階級分け、組み合わせは主管が決定する。
- (4) 本大会における勝敗の記号と種類

○ 一本勝ち(反則勝ち、不戦勝ち、棄権勝ち、負傷勝ち、失格勝ちを含む)

⊖ 技あり勝ち

⊕ 有効勝ち(「有効」の累積は「技あり」に加算されない)

× 引き分け(指導差 2 以下、両者同時一本・同時反則負けなどを含む)

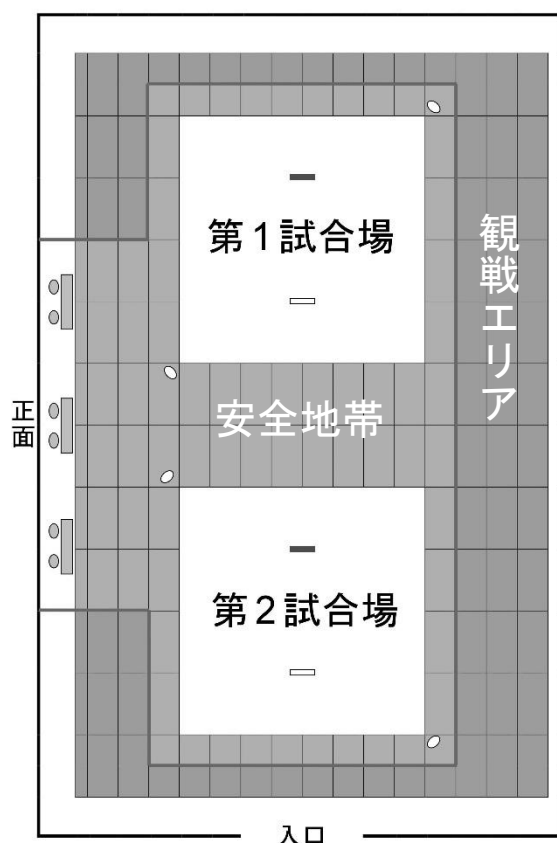
△ 負け

(5) リーグ戦の順位は以下の順で決定する。

- ① 勝ち数の多い方が上位
- ② 上記同等の場合、負け数の少ない方が上位
- ③ 上記同等の場合、一本勝ち数の多い方が上位
- ④ 上記同等の場合、技あり勝ち数の多い方が上位
- ⑤ 上記同等の場合、一本による負け数の少ない方が上位
- ⑥ 上記同等の場合、技ありによる負け数の少ない方が上位
- ⑦ 上記同等の場合、当該同士の勝敗により順位を決定する。
- ⑧ 上記同等の場合、同順位とする。

11. 試合場

- (1) 各試合場の周囲には **1m の安全地帯** を設け(本来は 3m 以上必要)、その後ろを観戦エリアとします。
- (2) 試合場と安全地帯の中に居る人は、当該試合の選手、審判員および役員のみです。
- (3) 観戦エリアの最前列は、敷物などで場所を占有せず、当該試合の応援や撮影のため**観戦者同士で交代**するようにしてください。
- (4) 試合者が安全地帯を越え観戦エリアに出て来そうになった場合、観戦者は速やかに場所を空けてください。審判の判断により試合を止める場合があります
- (5) 試合者はできる限り**試合場内での攻防**を心がけてください。立ち姿勢、寝技のいずれにおいても**故意に**場外に出るか、相手を押し出す行為は「指導」となります。



12. 閉会式 行わない。

13. 注意点

- (1) いわゆるダイビングやヘッドディフェンスは反則負けとし、それらを含め「指導」の累計でない直接的「反則負け」となった場合、その後の一連の試合にすべて出場できません。また、絞技により意識を失った場合も、その後一連の試合に出場できません。対戦相手の不戦勝ちとなります。
- (2) 試合場内でのガッツポーズ、過度な狂喜や勝ち誇る言動は、審判員の判断により「相手の人格を無視する言動」または「柔道精神に反する動作」を適用し、直接的「反則負け」とする場合があります。